

## パネルディスカッション①

### 「教育と福祉の連携による家庭教育支援の取組」

近年の核家族や地域社会のつながりの希薄化などに伴い、子育てについて不安や孤立を感じる家庭が増加するなど、家庭教育が困難になっている現状が指摘されている。

パネルディスカッション①では、家庭教育支援チーム等と子育て支援などの福祉関係機関との連携による困難な家庭への訪問型家庭教育支援の取組事例や、妊娠期から学齢期以降までの切れ目のない支援の実現に向けた教育と福祉の連携に関する先進的な取組事例などの報告を踏まえ、困難を抱える家庭の状況等に応じたきめ細やかなアプローチについて理解を深める。

#### ○コーディネーター

山野 則子 氏 大阪府立大学教授

#### ○パネリスト

川口 達也 氏 大阪府大東市教育委員会学校教育政策室上席主査

大植 信洋 氏 大阪府能勢町健康福祉部福祉課福祉係係長

藤原詩穂美 氏 大阪府能勢町健康福祉部福祉課福祉係主事・社会福祉士

藤川 義道 氏 山口県岩国市教育委員会生涯学習課主査

#### コーディネーター

大阪府立大学教授

山野 則子 氏

#### <プロフィール>

専門は、児童福祉、スクールソーシャルワーク。主な研究テーマは、教育と福祉の協働～スクールソーシャルワーク～、子ども家庭福祉相談体制に関する研究。文部科学省「中央教育審議会」委員、文部科学省「家庭教育支援の推進方策に関する検討委員会」座長、内閣府「子供の貧困対策に関する有識者会議」委員、厚生労働省「社会保障審議会児童部会」委員などを歴任。

著 書：「スクールソーシャルワークの可能性」

「子ども虐待を防ぐ市町村ネットワークとソーシャルワーク」

「エビデンスに基づく効果的なスクールソーシャルワーク

～現場で活用できる教育行政との協働プログラム～」

「子ども家庭福祉の世界」

「学校プラットフォーム～教育・福祉、そして地域の協働で子どもの貧困に立ち向かう～」